

エーエルティイー株

「MEMS」を使った光センシング技術



社長 高野 裕
ひろし たかの

昭和二十六年三月二十四日生まれ。東京都出身。平成四年会社設立と同年に社長就任。
趣味：オーディオ

私たちの暮らしの中で、欠かせなくなってきたものの一つにレーザー、スキヤン技術がある。

スーパーマーケットのレジにあるバーコードスキャナ、オフィスでのレーザープリンタやデジタルコピー機、また医療分野では歯科用レーザーや、目の検査などにも使用され、多種多様だ。現在では光学スキャナで「MEMS」（電子回路を基板上に集積化したデバイス）を使用した計測システムも動き出し、測れないものを測るといふ意味では日々進化を遂げている。

平成二十年七月に東京で開催された「マイクロマシン/MEMS展」。ここでは光による計測システムやレーザースキヤンなど、最先端の技術が集結し、紹介された。

始。平成十六年にはISO9001・ISO2000を認証取得しており、品質保証、顧客満足を獲得している。安心の技術を提供する面でも信頼を獲得できる要因だろう。

同社のレーザースキヤン技術は高速かつ、高密度のレーザービームをスキヤンできるといふ特徴がある。この技術を持つことでより多くの情報量を得ることができるといふ。

また自社開発の「高速走査位置計測システム」は、肉眼では捉えられない一万分の一度の傾きさえも測定できるといふ正確な技術を誇っている。

今まではレーザープリンターやバーコードリーダーなどセンサー部分を手がけてきたが、今後はディスプレイに「MEMS」を導入していくという。

例えば自動車に搭載し、前方情報を正確に測り、フロントガラスに情報を出すシステムや、病院での外科手術の際に、よりコンパクトなヘッドマウントディスプレイを使用することができる。

同社は測定の可否を判定するシステムを持ち、デ

同展に独自の「MEMS」に関する技術を出展したエーエルティイー株式会社は高い評価を受けたこともあり、業績が伸びている。

「スキャナーに必要な要素を抽出しなければ、メーカーは困ります。スキャナーは高速で動くものなので、速くても遅くても不都合が生じてしまう。その部分を当社が修正する役割を担っています」

そう話すのは高野裕社長だ。同社では「MEMS」を使用した計測システムを扱い、「測れないものを測る」というビジネスを展開している。

「自社内で開発から製造までを一貫しているシステムは納期の短縮、スピーディーな対応ができるため、ユーザーからの信頼も厚い」と話す高野社長。同社は平成四年にレーザー応用製品事業として開

バイスメーカーにアドバイスもできる。ユーザーと「MEMS」との橋渡し役のような存在だ。

「イベントがきっかけで新たな分野にも展開できるようにになりました」（高野社長）

例えば食品中に混在する異物検査やバイオ分野への展開、さらに平成二十年中には、携帯電話に小型プロジェクトを搭載する技術開発にも取り組むなど、多岐にわたって事業を展開する。

また「MEMS」の使い方の情報が少ないので、「明日を拓く光MEMSスキャナー」のサイトを立ち上げた (<http://www.aeti.jp>)。

このように業種を問わず広い範囲にわたって活用されることが期待される光センシングの分野を中心に、同社は活躍していくに違いない。

◎会社データ◎

本社所在地 東京都練馬区豊玉南一丁目二二〇
 代表取締役社長 高野 裕
 本社電話 〇二（五九四六）七三三六
 本社FAX http://www.aeti.jp
 設立 平成十六年十月二十日
 資本金/出資額 一億二千万円/十四名
 売上高 三億六千万円
 従業員数 レーザー応用機器の開発・製造・販売